

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [教育活動](#) | [リーダーになるための資質](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[🔍 キーワード検索はこちら](#)

リーダーになるための資質

1. 「志」

志の背後にあるもの「社会に対する感謝の心」
生かし・生かされているという自分の存在に対する感謝の心。

世界観・人間観を持たなければならない

人間は何のために生きているのか、自分は何のために生きてきたのか、社会はどうでなければならないか。
人間に対する深い愛情と好奇心が必要。

高い志には、教養が必要。教養とは、人間に愛情があり、社会を真面目に考える力があること。いかに生きるべきか、深く考える道程で培われていくもの。

2. ビジョン（目標）と説明能力

目的地を示し、その目的地がどうしてなのかを説明し、共感を得る能力。

3. 実行力（行動力）を持つ

組織を動かし、変革を創り出すのは人々のエネルギーであり、「あの人のためなら」という熱い想いです。それを創り出すには、当事者意識を刺激し、その意識が高い文化風土をつくっていく。

4. 身をもって示す（決意：コミットメント）

（例）ウイリアム公：1066年、フランスのノルマンディからイギリスに渡り、12,000人の兵で150万人のアングルサクソンを征服した。乗ってきた船は焼き払った。それは、①事の重大性の認識、決意の高さを示し、運命を共にする、という不退転の決意を身を持って示した。

「資本の論理」 ↔ 「組織の論理」 事前協議について
「市場の論理」 ↔ 「共同体論理」

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

